



平成 21 年 8 月 19 日

各位

会 社 名 株式会社日本エム・ディ・エム  
代表者名 代表取締役社長 沼田 逸郎  
(コード番号 7600 東証一部)  
問合せ先 I R 部 棟 近 信 司  
(03-3341-6705)

## 特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

株式会社日本エム・ディ・エム（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：沼田 逸郎）は、平成 21 年 8 月 19 日開催の取締役会において、平成 22 年 5 月期第 1 四半期会計期間（平成 21 年 6 月 1 日～平成 21 年 8 月 31 日）に特別損失を計上する見込みとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 7 月 17 日に公表した平成 22 年 5 月期第 2 四半期累計期間及び通期（平成 21 年 6 月 1 日～平成 22 年 5 月 31 日）の連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

当社は、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニーと平成 22 年 1 月 1 日から平成 24 年 6 月 30 日までの 2 年 6 ヶ月の期間において、同社の骨接合材料等商品（以下、「同社製商品」という）の日本における販売提携契約を新たに締結いたしました。同販売提携期間において、両社は同社製商品の販売促進活動を協力して行うこととし、当社は、現在当社が取扱っている同社製商品を継続して販売することとなり、必要な商品供給を同社から受けることとなります。また、同期間終了時点で当社に残る同社製商品及び医療工具等は、全て、同販売提携期間終了時点で同社に売却する契約であることから、同販売提携期間終了時点で発生が予想される同社製商品及び医療工具等の売却損失見積り相当額 3,500 百万円をたな卸資産から評価減し、同額を特別損失に計上する見込みであります。

なお、特別損失の認識を見込む資産は、主として、当社が同社製商品の販売を行っていく上で保有する必要がある商品にサイズ等のバリエーションがあり、頻繁に使用されない大きなサイズや小さなサイズまたは太いサイズや細いサイズといった商品等であり、販売期間が比較的長い商品等であります。

## 2. 平成22年5月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正

(平成21年6月1日～平成21年11月30日)

(単位：百万円)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり四半期 純利益(円)
前回発表予想(A)	4,930	220	90	△50	△1.89
今回修正予想(B)	4,930	320	190	△2,520	△95.23
増減額(B-A)	—	100	100	—	—
増減率(%)	—	31.3%	52.6%	—	—
(ご参考)前期第2四 半期実績	5,164	81	△51	△259	△10.73

## 3. 平成22年5月期通期連結業績予想数値の修正

(平成21年6月1日～平成22年5月31日)

(単位：百万円)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利 (百万円)	1株当たり当期純 利益(円)
前回発表予想(A)	10,120	550	310	30	1.13
今回修正予想(B)	10,120	850	610	△2,310	△87.29
増減額(B-A)	—	300	300	—	—
増減率(%)	—	35.3%	49.2%	—	—
(ご参考)前期実績	10,394	351	56	△226	△8.98

## 4. 修正の理由

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニーとの新たな販売提携契約の締結に伴い、契約期間内における同社製商品の販売見通し等を見直した結果、売上原価に見込んでいた評価損が100百万円(通期では300百万円)減少する見込みとなりました。また、上記1に記載のとおり、特別損失へ3,500百万円が計上される見込みとなりましたので、上記2及び3に記載のとおり、連結業績予想数値を修正いたします。

## 5. 配当について

配当については、現段階では、当初計画の1株当たり5円を変更いたしません。

※上記に記載した業績等の予想数字は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上